

平成27年第2回滝川市議会定例会市政執行方針等に対する代表質問

質問順位	1	質問者	柴田文男議員	
件名	項目	要旨	メ	モ
1. 市長の基本姿勢	1. 地方創生について	1. 市政執行方針の冒頭部分で「この地域の生き残りをかけて地方創生に挑む」と決意を述べているが、この地域とはどこか。		
		2. 地方創生は最重要課題との認識だが、地方創生のための最も優先すべき行政課題は何か。その行政課題解決のために何が必要か。		
		3. 「地方人口ビジョン」と「地方版総合戦略」の策定に併せ「財政健全化計画」を策定することだが、どのような視点を持って策定するのか。		
2. 元気な産業と活力あるまちづくり	1. 力強い産業の育成・雇用の確保について	1. この分野の施策がインパクトに欠ける。重要な施策はどの部分で、「力強い産業の育成・雇用の確保」のために何に力を入れるのか。		

質 問 順 位	1	質 問 者	柴 田 文 男 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
3. 豊かな資源を活かした魅力あふれるまちづくり	1. 日本で最も美しい村連合について	1. 大きな期待を持っている。地域の皆さんの理解と不断の努力が必要。市はそのために何を為し得るのか。		
	2. スカイスportsの振興について	1. 初の死亡事故、残念でならない。観光資源として高い評価を得ているグライダー体験搭乗は今は最も重要な時期。しっかりとした早期の対応が求められている。市長の考えを問う。		
	3. 広域観光総合窓口について	1. この窓口は具体的にどのような役割を果たすものか。また、将来的にどのようなものになるのか。		
4. 機能的な生活基盤の充実したまちづくり	1. 中心市街地の活性化について	1. 「栄町3－3地区再開発事業」の進展により、周辺の再開発の必要性が問われる。周辺の商店街のあり方や再開発の今後について伺う。		

質 問 順 位	1	質 問 者	柴 田 文 男 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
	2. 住宅ストックの適正管理について	1. 民間住宅施策では継続事業の展開が明記されているが、子育て世帯の新築住宅への支援や空き家の保全等の事業が見当たらない。必要性はないか。		
5. 誰もが住みよい安全安心なまちづくり	1. プラチナタウンについて	1. 地域福祉・自立支援の充実の項に記載がなく影が薄い。市長の思い入れのある言葉と思うが、なぜか。		
6. 未来へはばたく子どもたちを育むまちづくり	1. 学校の魅力づくり事業の継続について	1. 市長の言う「きめ細やかな支援」には大賛成だ。特色ある学校づくりのため「きめ細やかな支援」の最たるものである「学校の魅力づくり事業」をぜひ継続していただきたいと思うが、市長の考えを尋ねる。		
	2. 國學院大學北海道短期大学部との連携について	1. 連携は結構なことだが、学生確保のための支援費の効果を検証することも重要だ。その後の経過と効果、本年度以降における見通しについて伺う。		

質 問 順 位	1	質 問 者	柴 田 文 男 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
7. 市民が活躍するまちづくり	1. 東京オリンピック・パラリンピックの合宿誘致について	1. B&G海洋センターの競技コースとしての機能評価を伺う。		
8. 効率的な行政運営によるまちづくり	1. 第2期一般廃棄物最終処分場の造成基本構想の策定について	1. 造成時期の確定が目的のようだが、造成場所は確定しているのか。		
	2. 広域連携について	1. 中空知定住自立圏共生ビジョンは昨年の11月に策定され、まだ具体的取り組みもなされていない。見直しと言われても分かりづらい。丁寧な説明を求める。		
9. 教育行政執行方針	1. 市立滝川西高等学校の定員調整・学科転換について	1. 学科転換に取り組む場合、空知北学区内の学科の現状等に縛りを受けるのか。		

質 問 順 位	1	質 問 者	柴 田 文 男 議員	
件 名		項 目	要 旨	メ モ
			2. 学科轉換を行う場合、今想定されている学科はあるのか。	
			3. 時代の変化に応じるためには、どのような目的を持つ学科轉換がなされるべきか。	